

複製画使用報告書

使 用 者	機 関（学校名）：茨城県立水戸高等特別支援学校 職・氏名： 教諭 坂場 雪華		
使 用 期 間	令和 7 年 4 月 2 2 日（火）～令和 7 年 7 月 4 日（金）		
使用のねらい	・ 実物サイズの複製画を鑑賞することで、名画に対する興味関心をもたせる。 ・ 実物を身近に触れることで、作者の考えや細かい描写にまで目を向け、より深く鑑賞する力を高め、創造する力を育ませることができる。		
使用した複製画	点 数	5 点	
	作品名		作者名
	リンゴとオレンジ		ポール・セザンヌ
	バベルの塔		ピーテル・ブリューゲル
	タヒチの女		ポール・ゴーギャン
	青いターバンの女		ヨネハス・フェルメール
	花と壺		オディロン・ルドン
活 動 名	「名画を鑑賞しよう」		
実施方法（活動の流れ）別添可	・ パワーポイントを使用しながら作者の人生について触れる。 （5 人の作家の人生やたくさんの作品に触れる）・・・1 時間 ・ 複製画を鑑賞する。 （ワークシートをもとに、話し合い活動を通して鑑賞する）・・・1 時間		
感 想 等：			
毎年、美術館の複製画を借用し、鑑賞の活動を通して美術作品に対しての興味や関心、美術館を利用してみたいと思えるような気持ちを育んでいきたいと考えています。また、作者の生きた時代や作品を描いた時の人生の背景に触れることで、作者が伝えたかったメッセージを想像し、多角的な視点から作品の理解を深めていけるように取り組んでいます。作者の人生に触れる中で、様々な出来事や人生の分岐点と同時に作品にも大きな変化が見られたことに生徒たちは驚いていました。悲しい出来事があった時には、暗い色で表現され、うれしい出来事や穏やかな日を過ごしている時には明るい色での表現が多くなっていることなど作者の絵と心がつながっていることに気付きながら鑑賞をすることができました。今後も鑑賞を通して、生徒たちの感受性や創造性を育んでいける授業を考えていきたいと思っています。			
使用風景（写真等）※当館ホームページに使用してもよい写真			
複製画とともに使用した参考資料：（ワークシートなどがあれば添付願います。）			

※当館ホームページへの掲載（☒掲載可・掲載不可）（どちらかに○を付けてください。）